

第561回

I B C 番組審議会議事録

議題ーテレビ&ラジオ番組

I B C ラジオチャリティミュージックソンスペシャル

ふるさとには負けない！

平成23年6月15日(水)

(株) I B C 岩手放送

第561回IBC番組審議会

1. 開催日時 平成23年6月15日(水) 午前11時
2. 開催場所 デジタルセンター3F Dホール
3. 委員の出席
- | | |
|---------|-------------|
| 委員総数 | 11名 |
| 出席委員 | 6名 |
| 出席委員の氏名 | |
| 委員長 | 田代 高章 |
| 副委員長 | 熊谷志衣子 |
| 委員 | 大村友貴美 小笠原 裕 |
| | 工藤 和彦 矢佐 俊幸 |
| 欠席委員の氏名 | 小松 務 澤口たまみ |
| | 白石 茂 杉本 博 |
| | 田辺 博 |
- 会社側出席
- | | |
|-------|--------------|
| 阿部 正樹 | 代表取締役社長 |
| 阿部 広 | 常務取締役 |
| 熊谷 鉄郎 | 取締役編成局長 |
| 川上 隆 | 取締役営業本部長 |
| 武田 敏哉 | 報道局長 |
| 姉帯 俊之 | ラジオ放送部長 |
| 堀米道太郎 | テレビ制作部ディレクター |
- 事務局
- | | |
|-------|-----------|
| 中島 勝志 | 番組審議会事務局長 |
| 小笠原 勉 | 事務局 |
4. 議題
- テレビ&ラジオ番組
「IBCラジオチャリティミュージックソン Special～
ふるさとは負けない！」

5. 議事概要

<委員の主な発言>

- 身近に見ているアナウンサーや村上弘明さんたちが避難所を訪ねると、皆さん本当に喜ばれて、それまで我慢していた自分の気持ちを少しずつ話されるのが、音声をとおして伝わってきた。復興までにはまだ長い時間がかかると思いますが、例えば仮設住宅に入った後でも時々訪ねて、被災地の方々にエールを送る番組を制作して欲しい。

- チャリティミュージックソンをテレビでフォローするというか、ラジオとのコラボレーションは、非常に難しかったのではないかと。ラジオの音声をテレビでも放送するときにはラジオのスタジオが映っていたが、被災地の音声が聴きづらい時の所在なさそうなアナウンサーの表情は、見ていて辛いものがあった。

- 東京からの情報もあったが、テレビ中継ができなかったのか。映像が静止画の情報だったせいか、集まった人たちのふるさとへのメッセージや、ふるさとを思う気持ちが十分に伝わったかどうか、少し物足りなさを感じた。

- テレビは画像で訴えるというか、被災地の人たちが村上さんやあんべさんとの関わりを通して励まされている様子、ふれ合っている様子などを生で紹介することができれば良かった。テレビとラジオのコラボレーションの難しさを痛感した。

- 翌週の「じゃじゃじゃTV」では、村上さんとあんべさんが被災地を巡って同級生に会ったり、歌を歌ったりしている様子を紹介していたが、やはり現地からのシーンはテレビには欠かせないのではないかと。

- 岩手美少女図鑑の若い女性たちを募金の場所に配置した主旨が今ひとつ理解できなかった。彼女たちの力がどういう意図で結集されているのか、説明が足りなかったのではないかと。